

平成 29 年 2 月 13 日
岡山地方気象台

平成 29 年 2 月 12 日に岡山県倉敷市で発生した突風被害について
(気象庁機動調査班 [JMA-MOT] による現地調査速報)

2月12日14時頃、岡山県倉敷市粒浦（つぶうら）で、民家のカーポートの屋根の一部が飛ばされる被害が発生しました。

突風被害の可能性があったことから、2月13日09時30分より、岡山地方気象台は、職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡の分布からは竜巻やダウンバースト等と推定できる根拠が得られなかった。
- ・現象の特定に結びつく目撃情報や証言を得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、不明である。

(評定に至らなかった理由)

- ・風速を評定する十分な根拠が得られなかった。

* この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
岡山地方気象台
電話 086-223-1334
086-223-1331